

健康栄養学科

井澤幸子

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Day-care service use is a risk factor for long-term care placement in community-dwelling dependent elderly	共著	2012年	Geriatr Gerontol Int. 12(2)	Kuzuya M, Izawa S, Enoki H, Hasegawa J.	pp.322-329.
D (学会発表等)					
演題の名称	発表 形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. Association between type of diet and low level of caregiver burden	学会 発表	2011年10月	Ninth Asia/Oceania Regional Congress of Gerontology and Geriatrics,メルボルン	Enoki, H, Hasegawa J, Izawa S, Hirose T, Iguchi A, Kuzuya M	
2. 特定高齢者における食事摂取状況と関連要因の検討	学会 発表	2011年10月	第33回日本臨床栄養学会総会, 東京	伊藤ゆい, 岡田希和子, 榎裕美, 井澤幸子, 長谷川潤, 葛谷雅文	
3. 特別養護老人ホーム入所高齢者のMNA-SFによる栄養評価と栄養障害関連要因の検討	学会 発表	2012年2月	第27回日本静脈経腸栄養学会, 神戸	井澤幸子, 長谷川潤, 榎裕美, 葛谷雅文	
4. 在宅療養要介護高齢者の内服における不適切処方の現状	学会 発表	2012年6月	第54回日本老年医学会学術集会, 東京	長谷川潤, 榎裕美, 広瀬貴久, 井澤幸子, 葛谷雅文	
5. 特別養護老人ホーム入所高齢者の前向き研究—MNA-SFを使用した栄養状態の変動に關与する因子について—	学会 発表	2012年6月	第54回日本老年医学会学術集会, 東京	井澤幸子, 広瀬貴久, 長谷川潤, 榎裕美, 葛谷雅文	
6. 介護高齢者の性別と老年症候群との関連について	学会 発表	2012年6月	第54回日本老年医学会学術集会, 東京	広瀬貴久, 長谷川潤, 井澤幸子, 榎裕美, 葛谷雅文	
7. 要介護高齢者の体重減少の要因分析	学会 発表	2012年6月	第54回日本老年医学会学術集会, 東京	榎裕美, 長谷川潤, 広瀬貴久, 井澤幸子, 井口昭久, 葛谷雅文	
8. 特別養護老人ホーム入所高齢者の前向き研究—栄養評価と栄養評価に關連する因子の検討—	学会 発表	2012年9月	第59回日本栄養改善学会学術総会, 名古屋	井澤幸子, 内藤夕記子	

市原啓子

A (著書)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. エキスパート管理栄養士養成シリーズ「生化学」第2版	共著	2012年2月	化学同人	池田雅充, 市原啓子, 坂井堅太郎, 榎原隆三, 鷹野正興, 戸谷永生, 戸谷洋一郎, 原節子, 村松陽治, 屋山勝俊, 吉川祐子, 吉野昌孝	pp.80-93, pp.201-216
D (学会発表等)					
演題の名称	発表 形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
酵素の性質とその働き	模擬 授業	2011年7月	2011オープンキャンパス, 愛知学院大学	市原啓子	

上野有紀

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. Anti-inflammatory effect and mechanisms of action of rice antioxidative components in adipocytes	学会発表	2011年11月	2011 International Conference on Food Factors (ICoFF2011), Taipei, Taiwan	Ueno Y, Osawa T	
2. 肥満誘発性2型糖尿病モデルラットにおける自発走運動と防風通聖散の影響	学会発表	2012年5月	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 横浜	小林亮平, 齋藤大蔵, 庄秋栄, 長崎大, 宇野智子, 上野有紀, 大澤俊彦, 佐藤祐造	
3. 食事制限と身体トレーニングがインスリン抵抗性に及ぼす影響	学会発表	2012年5月	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 横浜	齋藤大蔵, 小林亮平, 庄秋栄, 長崎大, 宇野智子, 上野有紀, 大澤俊彦, 佐藤祐造	

宇野智子

A (著書)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 機能的食品素材と運動療法(監修: 大澤俊彦, 佐藤祐造): 第1編 抗酸化食品・素材 第6章 漢方と肥満, 糖尿病	単著	2012年6月	シーエムシー出版		pp.51-58
B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 糖尿病運動療法の過去・現在・将来	共著	2012年2月	日本体質医学会, 第74巻1号	宇野智子, 佐藤祐造	pp.1-6
2. Effect of bofutsushosan on insulin resistance in Otsuka Long-Evans Tokushima Fatty (OLETF) rats	共著	2012年3月	Journal of Traditional Medicines 29(1)	Kobayashi R, Nagasaki M, Saito D, Zhuang Q, Khookhor O, Bajotto G, Uno T, Sato Y	pp.1-9
3. 糖尿病の漢方治療: 最新のエビデンス	共著	2012年5月	医学のあゆみ, 241巻6号	宇野智子, 佐藤祐造	pp.475-480
C (翻訳・資料)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 防風通聖散の2型糖尿病モデル(OLETF)ラットインスリン抵抗性改善のメカニズムに関する研究	単著	2012年5月	東洋医学研究財団報告書, 平成23年度年次報告	宇野智子, 小林亮平, 齋藤大蔵, 庄秋栄, 佐藤祐造	pp.12-17
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 大学から発信した地域禁煙教育～受動喫煙防止活動からの発展～	学会発表	2011年11月	第49回全国学校保健管理研究会集会, 山口	糠谷敬子, 森山恭子, 北村洋子, 宇野智子, 大澤功	
2. 肥満誘発性2型糖尿病モデルラットにおける自発走運動と防風通聖散の影響	学会発表	2012年5月	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 横浜	小林亮平, 齋藤大蔵, 庄秋栄, 長崎大, 宇野智子, 上野有紀, 大澤俊彦, 佐藤祐造	
3. 食事制限と身体トレーニングがインスリン抵抗性に及ぼす影響	学会発表	2012年5月	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 横浜	齋藤大蔵, 小林亮平, 庄秋栄, 長崎大, 宇野智子, 上野有紀, 大澤俊彦, 佐藤祐造	

大澤俊彦

A (著書)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 抗ストレス食品の開発と展望Ⅱ (監修: 横越英彦), シーエムシー: 瀧本陽介, 大澤俊彦, ストレス評価への抗体チップの応用	共著	2012年3月	シーエムシー出版		pp.70-78
2. 機能的食品・素材と運動療法—生活習慣病予防と運動機能維持, 向上を目指して—	共編	2012年6月	シーエムシー出版	大澤俊彦, 佐藤祐造	
3. アスタキサンチンの機能と応用 (吉川敏一, 内藤裕二監修): 脳内老化制御とアスタキサンチン	単著	2012年8月	シーエムシー出版		pp.58-65
4. アスタキサンチンの機能と応用 (吉川敏一, 内藤裕二監修): 神経変性疾患とアスタキサンチン	共著	2012年8月	シーエムシー出版	丸山和佳子, 永井雅代, 能勢弓, 大澤俊彦, 直井信	pp.73-78
5. レスベラトロールの基礎と応用 (坪田一男監修): ポリフェノールとレスベラトロール	単著	2012年9月	シーエムシー出版		pp.11-17
B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Tetrahydrocurcumin extends life span and inhibits the oxidative stress response by regulating the FOXO forkhead transcription factor	共著	2011年11月	Aging, 3巻11号	Xiang L, Nakamura Lim Y-M, Yamasaki Y, Kurokawa Y, Young M, Kurokawa-Nose Y, Maruyama W, Osawa T, Matsuura A, Motoyama N, Tsuda L	pp.1098-1107
2. Clinical and Experimental Dermatology, Increased halogenated tyrosine levels are useful markers of human skin ageing reflecting denatured proteins by the past skin inflammation	共著	2012年1月	Clinical and Experimental Dermatology, 37巻	Ishitsuka Y, Maniwa F, Koide C, Kato Y, Nakamura Y, Osawa T, Tanioka M, Miyachi M	pp.252-258
3. Detection of N-(hexanoyl) lysine in the tropomyosin 1 protein in N-methyl-N'-nitro-N-nitrosoguanidine-induced rat gastric cancer cells	共著	2012年1月	J Clin Biochem Nutrition, 50巻1号	Okada H, Naito Y, Takagi T, Takaoka M, Oya-Ito T, Fukumoto K, Uchiyama K, Handa O, Kokura S, Nagano Y, Matsui H, Kato Y, Osawa T, Yoshikawa T.	pp.47-52
4. 大澤俊彦, 「抗酸化食品」をめぐる現状と動向	単著	2011年12月	おいしさの科学, 2巻		pp.120-123
5. アスタキサンチンの持つ脳内老化制御機能	単著	2012年4月	Functional Food, 5巻4号		pp.324-331
6. Antioxidative phytochemicals and biomarkers		2012年6月	J. Food & Drug Anal. 20巻 増補版1		pp.350-354
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 食の機能/安全性における酸化ストレス制御の重要性	特別講演	2011年10月	フードセイフティセミナー特別講演, 東京	大澤俊彦	
2. 大澤俊彦, 老化制御におけるポリフェノール	特別講演	2011年11月	2012年度日本ポリフェノール学会, 東京	大澤俊彦	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
3. AOU 表示の重要性について	理事長講演	2011年11月	第5回 AOU 研究会 理事長講演, 東京	大澤俊彦	
4. Antioxidative Phytochemicals and Biomarkers	基調講演	2011年11月	International Conference on Food Factors, Taipei, Taiwan	Osawa T	
5. Coprino extract, the extract from Coprinus comatus suppresses photo-damage in fibroblasts and mouse skin induced by ultraviolet-B	一般講演	2011年11月	International Conference on Food Factors, Taipei, Taiwan	Ito T, Shimoda H, Harada E, Wu X, <u>Osawa T</u>	
6. Effect of Administration of Extract from Coprinus Comatus on Skin Inflammation induced by UV-B Irradiation2011.11	一般講演	2011年11月	International Conference on Food Factors, Taipei, Taiwan	Wu X, Shimoda H, Kato Y, Hisaka S, Harada E, Ito T, <u>Osawa T</u>	
7. New estimation method of food for health progress by simultaneously monitoring superoxide generation and intracellular calcium ion concentration of neutrophils	一般講演	2011年11月	International Conference on Food Factors, Taipei, Taiwan	Kazumura K, Satozono H, Okazaki S, Tsuchiya H, Koike T, Sato Y, Miyata M, Harada K, <u>Osawa T</u>	
8. Antioxidant and anti-inflammatory of anthocyanins by the simultaneous measurement of chemiluminescence and fluorescence	一般講演	2011年11月	International Conference on Food Factors, Taipei, Taiwan	Mochizuki M, Katsumura K, Miyata M, <u>Osawa T</u>	
9. Anti-inflammatory Effect and Mechanisms of Action of Rice Antioxidative Components in Adipocytes	一般講演	2011年11月	International Conference on Food Factors, Taipei, Taiwan	Ueno Y, <u>Osawa T</u>	
10. 超高齢社会に求められる栄養素	シンポジスト	2012年3月	TOKYO ヘルスコレクションシンポジウム, 東京	大澤俊彦	
11. 食の機能/安全性における酸化ストレス制御の重要性	シンポジスト	2012年3月	日本農芸化学会2012年度大会シンポジウム, 京都	加藤陽二, <u>大澤俊彦</u>	
12. 炎症反応制御とポリフェノール	講師	2012年3月	日本皮膚科学研究会設立大会ランチオンセミナー, 東京	大澤俊彦	
13. 高齢化社会に求められる栄養素	特別講演	2012年5月	日本食品素材開発展 (ifia), 東京	大澤俊彦	
14. 食事制限と身体トレーニングがインスリン抵抗性に及ぼす影響	学会発表	2012年5月	第55回日本糖尿病学会年次学術集会, 横浜	齋藤大蔵, 小林亮平, 庄秋栄, 長崎大, 宇野智子, 上野有紀, <u>大澤俊彦</u> , 佐藤祐造	
15. 肥満誘発性2型糖尿病モデルラットにおける自発走運動と防風通聖散の影響	一般講演	2012年5月	第55回日本糖尿病学会, 横浜	小林亮平, 齋藤大蔵, 長崎大, 宇野智子, 上野有紀, <u>大澤俊彦</u> , 佐藤祐造	
16. 抗酸化食品のこれからの展望	シンポジスト	2012年6月	「日本を健康にする！」研究会シンポジウム「抗酸化食品による予防医療領域における可能性」, 東京	大澤俊彦	
17. 健康食品研究における産官学の連携強化の現状と動向	特別講演	2012年6月	第26回健康食品フォーラム, 東京	大澤俊彦	
18. 食品成分の機能性研究とその意義	特別講演	2012年7月	日本食品安全協会講演会, 東京	大澤俊彦	
19. プロバイオティクス中への発酵ダイズイソフラボノイド類の添加による機能性増強硬化	依頼講演	2012年7月	糧食研究会成果発表講演, 東京	大澤俊彦	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
20. LBD の診断, 治療評価に有用な新たなバイオマーカーの開発	依頼講演	2012年7月	国立長寿医療センター研究開発費「レビー小体病(LBD)の原因究明とその知見に基づいた新たなバイオマーカーの開発」第1回班会議, 大府	大澤俊彦	
21. 酸化ストレスバイオマーカーの確立と応用	教育講演	2012年9月	日本栄養改善学会, 名古屋	大澤俊彦	

酒井映子

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 小学2年生の肥満の実態と生活習慣との関連—学校間較差の観点から—	共著	2012年3月	心身科学, 第4巻第1号	酒井映子, 大須賀恵子, 佐藤祐造	p.33-42

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. I 県 T 市 小 学 校 2 年 生 の 肥 満 の 実 態 と 生 活 習 慣 と の 関 連	学会発表	2011年10月	第70回日本公衆衛生学会総会, 秋田	酒井映子, 大須賀恵子, 佐藤祐造	
2. I 県 T 市 小 学 校 2 年 生 の う 蝕 の 実 態 と 生 活 習 慣 と の 関 連	学会発表	2011年10月	第70回日本公衆衛生学会総会, 秋田	大須賀恵子, 酒井映子, 佐藤祐造	
3. 第5分科会 親子保健・学校保健	座長	2011年10月	第70回日本公衆衛生学会総会, 秋田	酒井映子	
4. 中等度以上肥満児童の生活習慣に関する検討—学校間較差の観点から—	学会発表	2011年11月	第59回日本学校保健学会総会, 名古屋	酒井映子, 大須賀恵子, 佐藤祐造	
5. 小学生の生活習慣づくりにおける肥満・う蝕有病状況の学区間比較	学会発表	2011年11月	第59回日本学校保健学会総会, 名古屋	大須賀恵子, 酒井映子, 佐藤祐造	
6. 食, 食育 (2)	座長	2011年11月	第59回日本学校保健学会総会, 名古屋	酒井映子	
7. 生活習慣づくりにおける学校・保護者・関係機関のネットワークの重要性	発表会	2011年11月	愛知県公衆衛生研究会, あいち健康プラザ	大須賀恵子, 酒井映子, 佐藤祐造	
8. 脂質と野菜のとり方を標的とした栄養教育プログラムの評価	学会発表	2012年1月	第15回日本病態栄養学会年次学術総会, 京都	酒井映子, 末田香里, 奥田みゆき, 佐藤祐造	
9. 米飯の食後血糖上昇に及ぼす牛乳たんぱく質・脂質の影響	学会発表	2012年1月	第15回日本病態栄養学会年次学術総会, 京都	末田香里, 奥田みゆき, 酒井映子, 佐藤祐造	
10. 身体トレーニングと食事制限がインスリン抵抗性を改善する機序	学会発表	2012年1月	第15回日本病態栄養学会年次学術総会, 京都	齋藤大蔵, 小林亮平, 長崎大, 酒井映子, 佐藤祐造	
11. みんなで進める楽しい食育	発表会	2012年2月	高浜市こども食育協議会, 平成23年度食育発表会, 高浜市	酒井映子, 石川伸	
12. 栄養改善業務のためのやさしい栄養統計	研修会	2012年2月	平成23年度愛知県市町村保健行政栄養士連絡協議会研修会, 刈谷	酒井映子	
13. 大学生活と食事「コンビニ・外食はダメ？」	講演会	2012年3月	平成24年度スポーツ推薦入学者オリエンテーション, 日進	酒井映子	
14. ダイエットを科学する	模擬授業	2012年6月	愛知県立一宮興道高等学校, 一宮	酒井映子	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
15. Effects of a nutrition education program for children which considered regional characteristics on their understanding and practice of healthy eating habits	学会発表	2012年9月	16th International Congress of ietetics, Sydney, Australia	SAKAI E, MUTO A, NAGASIMA M, MATUTANI Y	
16. 特別講演「行動経済学からみた食生活改善」	座長	2012年9月	日本栄養改善学会第59回学術総会, 名古屋	酒井映子	
17. T市における健康日本21の栄養・食生活分野の推進に関する検討 第1報 乳類と生活習慣との関連	学会発表	2012年9月	日本栄養改善学会第59回学術総会, 名古屋	酒井映子, 出本陽子, 森岡亜有, 松谷康子, 末田香里	
18. T市における健康日本21の栄養・食生活分野の推進に関する検討 第2報 食物繊維と生活習慣との関連	学会発表	2012年9月	日本栄養改善学会第59回学術総会, 名古屋	森岡亜有, 出本陽子, 松谷康子, 末田香里, 酒井映子	
19. 隠れ肥満に対する改善への取り組み	学会発表	2012年9月	日本栄養改善学会第59回学術総会, 名古屋	奥田みゆき, 末田香里, 酒井映子	
20. 大学生における豆乳・納豆のセカンドミール血糖上昇抑制効果	学会発表	2012年9月	日本栄養改善学会第59回学術総会, 名古屋	末田香里, 奥田みゆき, 酒井映子	

末田香里

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 女子大学生における米飯の食後血糖におよぼす牛乳中タンパク質・脂質の血糖上昇抑制効果	共著	2011年12月	愛知学院大学論叢心身科学部紀要, 第7号	末田香里, 奥田みゆき	pp.43-49
2. 女子大学生における米飯の食後血糖上昇に及ぼす大豆製品の血糖上昇抑制効果	共著	2012年3月	心身科学, 第4巻第1号	奥田みゆき, 末田香里	pp.25-31

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 中国吉林省延辺朝鮮族自治州の朝鮮族の食生活	公開講座	2011年10月	平成23年度愛知学院大学放送公開講座	末田香里	
2. 米飯の食後血糖上昇に及ぼす牛乳たんぱく質・脂質の影響	学会発表	2012年1月	第15回病態栄養学会年次学術集会	末田香里, 奥田みゆき, 酒井映子, 佐藤祐造	
3. 脂肪と野菜のとり方を標的とした栄養教育プログラムの評価	学会発表	2012年1月	第15回病態栄養学会年次学術集会	酒井映子, 末田香里, 奥田みゆき, 佐藤祐造	
4. 隠れ肥満学生に対する改善への取り組み	学会発表	2012年9月	第59回日本栄養改善学会学術総会	奥田みゆき, 末田香里, 酒井映子	
5. 大学生における豆乳・納豆のセカンドミール血糖上昇抑制効果	学会発表	2012年9月	第59回日本栄養改善学会学術総会	末田香里, 奥田みゆき, 酒井映子	
6. T市における健康日本21の栄養・食生活分野の推進に関する検討(第一報告 乳類と生活習慣との関連)	学会発表	2012年9月	第59回日本栄養改善学会学術総会	酒井映子, 出本陽子, 森岡亜有, 松谷康子, 末田香里	
7. T市における健康日本21の栄養・食生活分野の推進に関する検討(第2報告 食物繊維と生活習慣との関連)	学会発表	2012年9月	第59回日本栄養改善学会学術総会	森岡亜有, 出本陽子, 松谷康子, 末田香里, 酒井映子	

村松壽子

A (著書)					
著書・論文等の名称	共著単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Midkine: from Embryogenesis to Pathogenesis and Therapy (Eds, Erguven M et al): Rheumatoid Arthritis and Midkine	共著	2012年6月	Springer	Muramatsu H, Maruyama K, Ishiguro N	pp.103-109

A (著書)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
2. Midkine: from Embryogenesis to Pathogenesis and Therapy (Eds, Erguven M et al): Stem cells and midkine	共著	2012年 6月	Springer	Muramatsu H, Zou P, Muramatsu T	pp.203-210
B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Pleiotrophin triggers inflammation and increased peritoneal permeability leading to peritoneal fibrosis	共著	2012年 1月	Kidney Int. 81巻 2号	Yokoi H, Kasahara M, Mori K, Ogawa Y, Kuwabara T, Imamaki H, Kawanishi T, Koga K, Ishii A, Mori KP, Toda N, Ohno S, Muramatsu H, Muramatsu T, Sugawara A, Mukoyama M, Nakao K	pp.160-169

望月美佳

A (著書)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 機能性食品・素材と運動療法 ―生活習慣病予防と運動機能維持, 向上をめざして―	共著	2012年 6月	シーエムシー出版	大澤俊彦, 佐藤祐造, 望月美佳, 他	pp.26-32
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. セサミノール配糖体の生体内代謝および代謝物の機能解析	学会発表	2011年10月	第26回日本ゴマ科学会	望月美佳, 土江愛和, 日坂真輔, 中村宜督, 三宅義明, 大澤俊彦	
2. Antioxidant and anti-inflammatory effects of anthocyanins by the simultaneous measurement of chemiluminescence and fluorescence	学会発表	2011年11月	第16回日本フードファクター学会	Mochizuki M, Katsumura K, Miyata M Osawa T	
3. 成熟ラットのグルコース及び筋タンパク質代謝に対する分岐鎖アミノ酸及び抗酸化食品成分長期摂取の効果	学会発表	2012年 9月	第67回日本体力医学会大会	山田三志郎, 高柳洋, 望月美佳, 北浦靖之, 下村吉治	

森 圭子

A (著書)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 野菜を食べる生活スタイル: 糖尿病・心臓病・脳卒中のリスク低下のために	共著	2012年 3月	生活習慣病の予防理論と指導・教育方法, II 生活習慣病の予防教育	編集: 愛知学院大学・東名古屋地域生活習慣病指導教育連携センター, 運営委員長: 佐藤祐造, 加藤宏一, 福田光男, 佐久間清美, 森圭子, 他 8名	pp.53-62
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 生活習慣と食行動の検討	口頭発表	2011年10月	第62回日本体質医学会, 東京都	仲森隆子, 都島基夫, 森圭子, 佐藤祐造	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
2. 女子大学生の欠食の状況と欠食がもたらす栄養素等摂取量への影響	ポスター発表	2011年10月	第70回日本公衆衛生学会, 秋田市	森圭子, 佐藤祐造	
3. 野菜を食べる生活スタイル —心臓病・糖尿病・脳卒中のリスク低下のために—	講師	2011年10月	東名古屋健康カレッジ, 愛知学院大学	森圭子, 森岡亜有	
4. つるかめ4コース「シニアの皆さんの食生活について」	講師	2011年10月	名古屋市昭和保健所「平成23年度介護予防事業」	森圭子	
5. おいしく食べて健康になる方法	講師	2011年11月	名古屋健康カレッジ, 名古屋市千種区	森圭子	
6. シニアのための楽々お食事サロン秋講座「シニアの皆さんの栄養管理」	講師	2011年11月	名古屋市東保健所「平成23年度介護予防事業」	森圭子	
7. つるかめ5コース「シニアの皆さんの食生活について」	講師	2011年11月	名古屋市昭和保健所「平成23年度介護予防事業」	森圭子	
8. つるかめ6コース「シニアの皆さんの食生活について」	講師	2012年1月	名古屋市昭和保健所「平成23年度介護予防事業」	森圭子	
9. つるかめ7コース「シニアの皆さんの食生活について」	講師	2012年2月	名古屋市昭和保健所「平成23年度介護予防事業」	森圭子	
10. 特定給食施設における食事摂取基準2010の活用方法について	講師	2012年2月	愛知県西尾保健所管内栄養士研修会, 西尾保健所	森圭子	
11. 平成24年度東海農政局「食と地域の交流促進対策交付金評価委員会」	委員	2012年4月～	東海農政局, 名古屋市	森圭子	
12. シニアのための楽々お食事サロン春講座「シニアの皆さんの栄養管理」	講師	2012年5月	名古屋市東保健所「平成24年度介護予防事業」	森圭子	
13. つるかめ1コース「シニアの皆さんの食生活について」	講師	2012年5月	名古屋市昭和保健所「平成24年度介護予防事業」	森圭子	
14. つるかめ2コース「シニアの皆さんの食生活について」	講師	2012年6月	名古屋市昭和保健所「平成24年度介護予防事業」	森圭子	
15. 特定給食施設等における食事摂取基準(DRIs)の活用 —監督指導の立場から—	講師	2012年7月	平成24年度愛知県保健所・保健センター栄養士, 給食施設台帳管理システム研修会, 名古屋市	森圭子	
16. 特定給食施設・学校給食における食事摂取基準2010の活用	講師	2012年7月	愛知県幡豆学校給食センター栄養士研修会, 愛知県高浜市	森圭子	
17. 東海農政局による「1. 大学生に対する自給率向上に関する講義」	コーディネーター	2012年7月	平成24年度東海農政局と愛知学院大学との連携・食糧自給率向上の取組, 愛知学院大学	森圭子	
18. 日進市岩崎区防災訓練	連携	2012年7月	日進市連携, 日進市岩崎町コミュニティーセンター	森圭子他ゼミナール生	
19. つるかめ3コース「シニアの皆さんの食生活について」	講師	2012年8月	名古屋市昭和保健所「平成24年度介護予防事業」	森圭子	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
20. シニアのための楽々お食事サロン秋コース「シニアの皆さんの栄養管理」	講師	2012年9月	名古屋市東保健所「平成24年度介護予防事業」	森圭子	
21. つるかめ4コース「シニアの皆さんの食生活について」	講師	2012年9月	名古屋市昭和保健所「平成24年度介護予防事業」	森圭子	
22. Decrease in the Number of Rice Dish and Nutrient Intakes in Young Japanese Women	ポスター発表	2012年9月	16th International Congress of Dietetics, Sydney(Australia)	森圭子	
23. 野菜摂取増に向けての検討 ―大規模地産地消施設およびスーパーマーケット利用者の比較―	口頭発表	2012年9月	第59回日本栄養改善学会, 名古屋市	森圭子	
24. 高齢者・施設介護	座長口頭発表	2012年9月	第59回日本栄養改善学会, 名古屋市	森圭子	

森岡(武藤)亜有

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Effects of a Nutrition Education Program for Children which Considered Regional Characteristics on Their Understanding and Practice of Healthy Eating Habits	共著	2012年9月	Nutrition&Dietetics 2012 Volume 69 Supplement 1 September 2012	Sakai E, <u>Muto A</u> , Nagashima M, Matsutani Y	p.121

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. みんなで学ぼう 健康おやつ	講座	2011年12月	日進市市民協働課「健康おやつ講座」, 日進市	酒井映子, 森岡亜有	
2. みんなで学ぼう 健康おやつ	講座	2012年3月	日進市市民協働課「健康おやつ講座」, 日進市	酒井映子, 森岡亜有	
3. みんなで学ぼう 健康おやつ	講座	2012年9月	日進市市民協働課「健康おやつ講座」, 日進市	酒井映子, 森岡亜有	
4. T市における健康日本21の栄養・食生活分野の推進に関する検討(第1報 乳類と生活習慣との関連)	学会発表	2012年9月	第59回日本栄養改善学会学術総会, 名古屋	酒井映子, 出本陽子, 森岡亜有, 松谷康子, 末田香里	
5. T市における健康日本21の栄養・食生活分野の推進に関する検討(第2報 食物繊維と生活習慣との関連)	学会発表	2012年9月	第59回日本栄養改善学会学術総会, 名古屋	森岡亜有, 出本陽子, 松谷康子, 末田香里, 酒井映子	

渡邊智之

A (著書)					
著書・論文等の名称	共著単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 管理栄養士・栄養士のための統計処理入門	共著	2012年3月	建帛社	武藤志真子(編), 石川元康, 岡崎眞, 河村敦, 坂井真奈美, 吉澤剛士, 渡邊智之	第12章~14章 (pp.177-200)

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Cancer mortality among atomic bomb survivors exposed as children	共著	2011年10月	Environmental Health and Preventive Medicine, 17(3)	Goto H, <u>Watanabe T</u> , Miyao M, Fukuda H, Sato Y, Oshida Y	pp.173-182

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
2. 在宅 Alzheimer 病の認知機能と日常生活活動との関連性 — DAD を指標として —	共著	2012年 1月	神経内科, 76(1)	小長谷陽子, <u>渡邊智之</u> , 森明子	pp.100-103
3. Present situation of exercise therapy for patients with diabetes mellitus in Japan: a nationwide survey	共著	2012年 6月	Diabetology International, 3(2)	Sato Y, Kondo K, Watanabe T, Sone H, Kobayashi M, Kawamori R, Tamura Y, Atsumi Y, Oshida Y, Tanaka S, Suzuki S, Makita S, Ohsawa I, Imamura S	pp.86-91
4. Effects of physical exercise prescribed by a medical support team on elderly lower extremity osteoarthritis combined with metabolic syndrome and/or type 2 diabetes	共著	2012年 7月	Geriatrics and Gerontology International, 12(3)	Yokochi M, Watanabe T, Ida K, Yoshida K, Sato Y	pp.446-453
5. Study of Daily Driving Characteristics in Patients with Dementia Using Video-Recording Driving Recorders (Letters to the editor)	共著	2012年 7月	Journal of American Geriatrics Society, 60(7)	<u>Watanabe T</u> , Konagaya Y, Yanagi T, Miyao M, Mukai M, Shibayama H	pp.1381-1383
6. 地域在住高齢者の認知機能スクリーニングのための時計描画テスト — 定量的および定性的評価による検討 —	共著	2012年 7月	日本老年医学会雑誌, 49(4)	小長谷陽子, <u>渡邊智之</u> , 小長谷正明	pp.483-490
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 生活実態調査による地域在住高齢者の社会活動と食習慣との関連性	学会発表	2011年10月	第70回日本公衆衛生学会総会, 秋田	<u>渡邊智之</u> , 小長谷陽子	
2. ポスターセッション[食, 食育]	座長	2011年11月	第58回日本学校保健学会, 名古屋		
3. Current situation of exercise therapy in Japan from the viewpoint of patients with diabetes mellitus	学会発表	2011年12月	International Diabetes Federation (IDF) 2011, Dubai, UAE	Sato Y, Sone H, Kobayashi M, Kawamori R, Atsumi Y, Oshida Y, Tanaka S, Suzuki S, Makita S, Ohsawa I, Tamura Y, Watanabe T	
4. A Brief Use of Imatinib Immediately Before Hematopoietic Stem Cell Transplantation (HSCT) in Children with Philadelphia Chromosome-Positive Acute Lymphoblastic Leukemia (Ph+ALL). Results of the Japanese Pediatric Leukemia/Lymphoma Study Group (JPLSG) Study Ph+ALL04	学会発表	2011年12月	2011 American Society of Hematology (ASH) Annual Meeting and Exposition, San Diego, USA	Manabe A, Kawasaki H, Chin M, Sato A, Matsumoto K, Watanabe T, Kajiwara M, Shimada H, Kato I, Kodama Y, Sato N, Kudo K, Kikuta A, Oda M, Watanabe T, Saito M, Tsurusawa M, Horibe K	
5. Comparison of simultaneous measurement of lens accommodation and convergence in natural vision and 3D vision	学会発表	2012年 6月	Society for Information Display's Display Week 2012, Boston, USA	Shiomi T, Hori H, Uemoto K, Miyao M, Takada H, Hasegawa S, Omori M, <u>Watanabe T</u> , Ishio H	
6. 広島および長崎における小児期原爆被爆者のがん死亡に関する研究	学会発表	2012年 7月	第58回東海公衆衛生学会, 津	<u>渡邊智之</u> , 後藤ひとみ, 宮尾克, 押田芳治, 佐藤祐造	